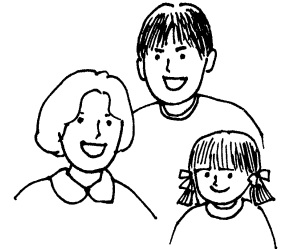




まちネット 寄居通信『さあ 手をつなご!』はみなさんの支援力がエネルギー源

# レジ袋あなたはどうしていますか?



## レジ袋調査継続中

3ヶ月間を目処に取り組んでいます  
が、回収率が思いのほか上が  
っていません。8月半ばまで行ない  
ますので、回答をされていないネ  
ット会員の方はまだ間に合います  
ので是非ご協力ください。これま  
での回答の数字を骨子のみ拾っ  
てみると

Q1 あなたは買い物のときレジ袋を  
もらいますか?

毎回 47人  
時々もらう 51人  
ほとんどもらわない 31人

Q1 あなたはレジ袋の有料化に

賛成 75人  
反対 49人  
どちらともいえない 5人

こんな数字が挙がっています。  
現在スーパーでもレジ袋の削減に  
様々な形で取り組んでいます。私  
たち消費者の意識はどうかです  
うか。レジ袋はくれるからもらう  
という方が多い実情です。また、  
他の市町村の調査に比較してレ  
ジ袋の有料化に反対の方が多  
いことがうかがえます。

今回は世代別、削減の有効な  
方法など内容をもう少し詳しく  
分析整理してお伝えします。

ゴミ減量は永遠のテーマ。生活者

の取り組みだけではなく、企業、  
事業者での減量の仕組みをさら  
に進める必要があります。

6月よりレジ袋調査用紙は寄居町

中央公民館に置いてあります。友  
人、知人に協力のお声掛けくだ  
さい。

## ダンボールコンポストの 出前講座開催中

新しく30人もの方が始めました

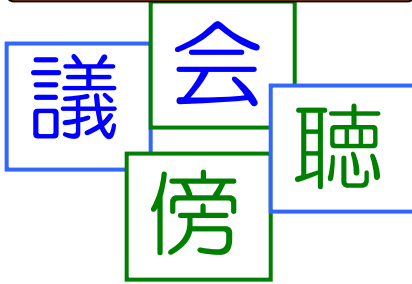
NPO 法人るーぶ「よりあいの家くるみ」とダンボールコンポスト普  
及活動に取り組んでいます。出前講座を行なっていますので3人以上  
のグループで声かけしてください。昨年始められて挫折してしま  
った方も、是非どうぞ。今回は助成金を受けています。

基材200円、テキスト100円 合計300円で始められます。

この機会にお友達、近所の方へも是非お声掛けください。

昨年に続き、段ボール箱を使って簡単に生ゴミ減量ができて、  
園芸に野菜にと堆肥ができて一石二鳥のコンポスト。生ゴミが自  
然に消えていく楽しさに思わずはまってしまった方も多いよう  
です。一度やり始めたらやめられません。6月より声掛け始めて7  
月現在30名の方がダンボールコンポストを始められました。で  
きた堆肥の活用や効果など次年度は情報交換もしていきたいと  
思います。まちネットでは生ゴミ減量の視点で始めましたが、堆  
肥としての質も追求できるとさらに楽しみも膨らみそうです。

お問合せ 大北 (582-4073) まで



一般質問第1日目。

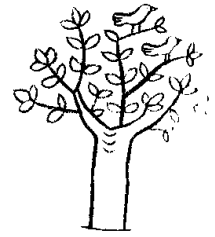
1番の質問内容は5年前の置交換の事件。上司に相談なく体育館の畳を交換し、後に交換の手数料が発生したため町に損害を与えたとされ、当時担当者他3人が懲戒及び停職処分を受け、町に対し告訴した。

その結果、処分が重過ぎるとして町の敗訴となった。議会では公平委員会と話し合いを持ったが、町側は裁判所の呼び出しにも連絡なく欠席。弁護士の評価、職員の精神的被害、町長の謝罪などもろもろ述べられ、町長の回答となったが、この件に付きしっかり把握していない議員がいるので写真を見せ、内容説明の必要があるとのことで、1時間10分も議会が中断となってしまった。

その結果、2日間の一般質問が1日となったり、今回は要領を得ない状況で「臭い物には蓋をせよ」と

いった町の対応を強く感じた。

松浦奈々江



数年前、この通信でもお知らせした、「畳交換事件」(最近は、こう呼ばれているらしい…)。些細な連絡ミスが、懲戒処分と退職強要された、当時寄居町教育委員会課長さんは、これを不当として寄居町公平委員会へ訴えましたが、町は非を認めず、地方裁判に持ち越され、一審、二審とも事実上の完全勝訴、町は78万円もの賠償金を支払いました。この間、5年、本当におつらい日々が続いたと思います。

この事件について、6月8日の寄居町議会で田母神議員が一般質問しました。ここでまたしても“事件”が…！被告であった町長から、「新しい議員の方に畳の写真を見せよう」として、1時間以上も休憩をとったのです。写真を見るのに1時間もかかるのでしょうか？その後、やっと町長と教育委員会の回答の番でしたが、何ともはや…以前、公平委員会で聞いたことある答弁、誠意が感じられません

でした。

最後に議員が「今後の町職員への対応をどう活かすか？」と聞いた所、「これを期に、職員も気をつけるだろう」という返事。…まるで、恐怖政治。

傍聴席は、元課長を応援する人たちで満員。数人町長側の人たちがいて、最後の方で、どなる一幕もあり、なんだかどこかの独裁国に来たみたい…。

加藤晶子



6月議会一般質問者と内容

	田母神節子	佐藤理美	大平久幸	石井康二	稲山良文	佐野千賀子
福祉・健康・育児	介護保険町独自策 保育所制度改定		食育推進	新型インフルエンザ対応		保育所(延長、給食) ユウネス管理職配置
教育・学校				折原小体育館耐震補強		
環境						
観光・産業 ・地域経済			自給率、農業振興			
道路・交通 ・上下水道		高齢者の運転免許返納推進				寄居駅エレベーター
救急・防災・防犯						
交流・市民活動 ・自治・人権		「家族で読書」の推進				
上記以外の生活と暮らし					火葬場の建設	
行政・政策・議会			臨時交付金使途	臨時交付金使途		職員の補充 臨時交付金使途
その他	畳交換事件					

国の緊急経済対策としての臨時交付金をどう使うのか？興味津々。町政の手腕が問われます。

おからを使って

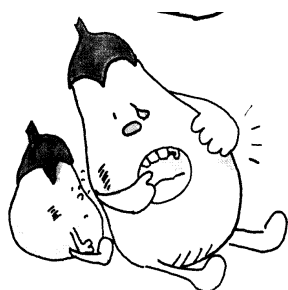
# エコ料理講習会



## エコ料理講習会に参加しました~!!

6月17日 共催:生活クラブ寄居支部、まちネット寄居 寄居中央公民館にて 参加者13名

大豆の搾りかす、おからは産業廃棄物として年間約80万トン以上も排出されています。そのほとんどが、家畜の飼料の他土と混ぜて堆肥化、腐敗したものは焼却処分などされ、食材として利用されているものはほんのわずかです。6月に放映されたNHKの「ためしてガッテン」によると日本中の人一人1日15g食べることでおからの廃棄物がなくなるとか。食物繊維もたっぷり、美味しくいただくための知恵もあります。もっともおからが利用できるといいねという思いで企画しました。今回は基本の卵の花の作り方、とそれを使った春巻き、ピロシキ風、簡単おからドーナッツが手際よくできました。参加者の感想です。



3歳の娘と一緒に参加しました。“おから”といえば卵の花かパウンドケーキに混ぜるのが我が家の定番。講習会で教えていただいた春巻きがとってもおいしくて定番になりました。ドーナッツやピロシキの成型が娘には好評で、あれ以来お手伝いも増え、食育にも繋がりました。みんなでわいわい作るのも楽しかったです。また企画してください。

白石里奈

おからを使ってのエコ料理講習会では大変楽しく、又目からうろこでした。なんといっても卵の花作り!!あんなにもさらさらしたものだったんですね。本当に驚きました。おからの質についても色々を知ることが出来て感心するばかりの講習会でした。

「春巻き」ではおからとチーズの相性が抜群で、薄味の中にも「一寸気の聞いた」一品になって美味しかったです。大葉や海苔を入れても良いかもなどと想像したりも。「おからドーナッツは」ピロシキとは食感も異なり、思っていたよりもさっくりと食べられて大満足でした。子どもへのお土産に「ツイスト」にしたり、後で黄粉、シナモンで味にバリエーションをつけたりと楽しめました。それに生おからから作れる手軽さもリピートしたくなる理由ですね。全体を通して揚げ物でしたから、次回は違った調理法を知りたいですね。

生産者の方の思いはおからの中にも入っていると感じました。エコ料理でもっともおからを食べ続

けて行きたいと強く感じた講習会でした。第2第3のエコ料理、是非お願いいたします!!

橋本有子

私が作っていた卵の花と違いサラサラでとても美味しかったです。卵の花のピロシキや春巻きなら、おからを食べない子どもたちも食べ、家族にとっても好評でした。こんなに美味しいおからが捨てられているなんてもったいない。みんなでもっと食べましょう。

吉野幸江

●当日のレシピが残っています。ご希望の方はご連絡ください。

### 編集後記

7月の長雨、日照不足は16年前米の作況指数が落ち込み、米不足となって外国米を輸入するまでに至った事を思い起こさせます。最近の豪雨による被害など、今まで考えられなかった異変が恒例化しつつあり、地球環境の変化は大きな不安材料でもあります。やっと衆議院選挙にたどり着きました。政権交代になるのか大きな焦点となっていますが、私たちの1票が確実に政治を変えられることを実感したい選挙でもあります。政権交代の「不安」を煽る与党とマスコミの連立攻勢に乗せられることなく政治の流れを変えて行かなければ私たちの未来はそれこそ不安だらけ。

(H・O)

# 協力した請願が 6月議会で採択！



『平成21年度に廃止になる、熊谷保健所寄居分室を、市街地公民館、障害者交流センターとして利用することについて』の請願は、6月議会において全員起立で採択されました。

まちネット寄居では、「深谷・寄居地区玉淀家族会」に協力する形で請願署名に取り組み、町長、議長宛それぞれ400筆を超える署名を集め、全体の総数は、町長宛6,928筆、議長宛6,954筆でした。

保健所分室の廃止は来年3月末ですから、県への働きかけは急務と言えるでしょう。

今議会の一般質問でも取り上げられていましたが、国の経済対策による臨時交付金をこの請願のような実りのある使い道をはじめ、福祉、教育、医療、移送サービスなど住民生活の充実を通して地域経済の活性化に役立つよう知恵を具現化していく必要があります。政策理念がしっかりしていて常に社会の動きや住民のニーズを察知し構想を練っていれば、このような臨時交付金やモデル事業に即座に手を挙げることができるのです。

アクティブな寄居町を期待しています。機を逃さないでエ～。

篠原由実子



日本中が皆既日食で沸き立っていた6月22日、この夏も戦争体験のお話を聞く会を企画しました。86歳になる女性 M・T さんにフィリピンのマニラでの体験をお話していただきました。今回は体験者の希望で本当に顔の見える小人数で開催となりました。

19歳で陸軍の事務官としてマニラに赴き戦況の悪化する中、ジャングルの中を逃げまわり、奇跡的に生還出来た壮絶な内容でした。戦争の後半は、事務官(タイピスト)の仕事ではなくにわか講習を受けて特殊看護婦となり負傷者たちを担架で運ぶことがほとんどだったといいます。負傷した兵隊の中には少年志願兵として戦っていた10代の若者も多く、手足を吹き飛ばされ、苦しみのあまり「殺してくれ」と叫ぶ人も…。Mさんは言います。「今私達の平和で豊かな暮らしは、戦争で死んでいったあの若者たちをはじめたくさんの犠牲者の上に成り立っている。それを思うと今の日本の社会の自分のことしか考えない状況が情けなくてたまらない。」詳しい内容は、今後記録として残していく予定です。後ほど通信の紙面で紹介できればと思います。今回は開催の報告まで。

## information

### お知らせ

#### SV0(廃食油100%)で車や トラクターを走らせよう



寄居新エネルギー推進クラブが発足(NPO 法人準備中)。共に活動する仲間を募集しています。

BDF(バイオディーゼル燃料)といえばご存知の方も多いと思いますが、SV0(ストレート・ベジタブル・オイル)をご存知の方は少ないかと思えます。植物油の特性は軽油に比べて着火点と粘性が高いことです。

寒冷時に着火点が高いと始動性が困難になり、粘性が高いと流動性が悪く燃料不足に陥ります。これらを改善するためBDFは植物油を化学処理して粘性を下げ始動性を容易にするため軽油に5%だけブレンドを認めたB5が法律で規格化されてます。他方、SV0はエ

ンジンの熱を使って粘性を下げたり始動性を容易にするための工夫をします。燃料は廃食油の微細な汚れの成分を遠心分離機を使って取り除きます。丁寧ながら大丈夫かよって思われる方もいらっしゃるでしょうが、大丈夫なんです。ディーゼルって何でも食っちゃうんです。

今後は車以外に農業用トラクターなどにSV0化を普及したいと考えております。SV0の魅力は燃料代が安いんです。CO2削減の一助となり燃料代が安くなって農産物の地産地消に貢献できればと考える次第です。

お問い合わせ 関川  
magcarbo@yahoo.co.jp